

平成 2 8 年度戸塚区環境学習会実施報告書

日 時	平成 2 9 年 1 月 2 8 日 (土) 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 2 0	
場 所	男女共同参画センター横浜	参加者 40 名
要 旨	<p>開会挨拶 協議会；佐藤事務局長 男女共同参画センター；岩船館長</p> <p>基調講演 記者の目から見た台風・ゲリラ豪雨等の自然災害の現状と対策 渡辺 涉（神奈川新聞社記者）</p> <p>学習会 企業の取組 大川哲郎（大川印刷（株）代表取締役社長） 横浜市の温暖化対策の取り組みと適応策 澤木 勉（横浜市温暖化対策統括本部調整課担当課長） 横浜市の水素社会への取組（横浜市環境創造局環境エネルギー課）</p> <p>戸塚区役所挨拶 区政推進課；寒河江課長</p> <p>燃料電池車 MIRAI の試乗体験（2 班に分かれて試乗体験）</p> <p>まとめ</p> <p>渡辺講師の基調講演は、実際に被災地に入り目で見耳で聞いたことをもとに災害に襲われた時の私たちの取るべき対応について解説いただき大変好評であった。</p> <p>キーワードは「避難」逃げること。</p> <p>質疑応答で避難情報の発令は市町村長の権限であり、横浜市の場合は区長であることから区役所の課長が出席されていたこともあって活発な意見交換があった。</p> <p>参加者には大変参考になったことが多い。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 大川講師の大川印刷（株）での温暖化の取組として印刷インキのノン VOC 化の事例紹介は先進的な取り組みに富んだ内容であった。 2 . 澤木講師の横浜市の温暖化対策の取り組みは多方面にわたる事例の紹介があり、また尾崎講師の水素社会への取組も今後の普及が期待される重要な取り組みである。 3 . 燃料電池車 MIRAI の試乗体験は 2 班に分かれて行われた。試乗は 1 回 3 人ずつ乗車して MIRAI の構造等説明を聞きながら短いコースを 2 周するという楽しい一コマであった 	

渡辺記者の基調講演



